

講座(体験・出張)、講演会、展示、文化財ボランティア団体先進地視察を行った 彦崎地区伝統文化・文化財保存会

活動の目的

彦崎地域に所在する史跡彦崎貝塚を中心とした歴史遺産をひろく周知し、正確にその学術的価値と情報を継承するために市内組織(岡山市立彦崎公民館、彦崎図書館、彦崎保育園、彦崎保育園、七区保育園、彦崎小学校、彦崎小学校、七区小学校、迫川分校、彦崎中学校)、彦崎地域在住の高中生及び文化財ボランティア活動先進地(久万高原町、銚子市、美浦村、田原市)と連携して後継者を育む実体験型の取り組みを行うとともにあわせて会員のスキルアップもはかる。また、取り組みを繰り返すことによって価値観の異なる若者(継承者)と地域住民へ地域遺産の継承という共通の目的が達成でき、地域振興をも期待できる。そのためにも、できるだけ活動成果を冊子等にして広く配布し、啓発する。

活動の内容及び経過

4月、7月、11月、1月に「史跡彦崎貝塚親子体験教室幻の魚トウカイハマギギの骨を探そう!」、5月、6月、8月、9月、10月に歴史講演会、企画展示(11月~3月)、新発見展(4月)、大江文雄博士を招聘した会員のスキルアップ講座(8月)、文化財ボランティア活動団体先進地視察研修(6月、9月、3月)、ボランティア解説(6月、8月、1月、2月)を実施した。後半期に予定していた発表会・スキルアップ研修(2月)とウォークラリー(3月)は、新型コロナウイルスのため中止となり、パンフレットを差し替えた。7月の「史跡彦崎貝塚幻のさかなトウカイハマギギの骨を探そう!夏休みスペシャル」には、会員の他、中高生のボランティアスタッフも参加した。大江先生の直接指導により有意義な研修となった。歴史講演会(8月)には、中高生の参加もあり、世代を超えた交流もはかられた。先進地視察では、定期的な清掃活動や会誌を発行している団体があった。先進地視察は、縄文時代に彦崎貝塚と交流があったエリアを主に調整をした。土日・祝日のボランティア解説は、県内外の来訪者以外に、海外(ポルトガル)からの来訪者にも実施した。但し、新型コロナウイルスのため後半期は10人以上の団体への現地解説は中止した。

活動の成果・効果

「トウカイハマギギの骨を探そう!」講座は、狙い通り、学区内の園・児童、小中高生と親や祖父母の参加があり、世代を超えた交流が実践でき、歴史遺産の重要性をPRできた。活きた一級品資料を素材にしているため、参加者は、みな発見のたびに興奮の連続であった。また、大江博士から直接指導を受けたことにより、我々会員のスキルアップも図られ、参加者の指導補助を務めた。過年度の同講座からの新発見も冊子と展示により一般公開を行い、周知を図った。歴史講座は、毎回50人近くの参加者があった。8月は、今年度も小中学生や市内外(県外を含む)から



参加者があった。文化財ボランティア活動団体を招聘した会員のスキルアップ研修を予定していたが、自然災害(台風・洪水等)と新型コロナのため中止した。そのため我々から先進地をうかがい、会成立の契機、活動内容、成果、広報、後継者等について意見交換を行い、当日、ボランティア清掃に参加した。その中で、会誌の発行、会員での先進地視察交流、土器作り、服飾再現、古代食復元、演劇等の活動は印象的であった。特にホームページ開設と会誌の発行は参考にしたい。後半期の研究発表と史跡ウォークは、毎年300人~500人近く参加があるので、コロナによる中止は残念であった。急遽差し替えたパンフレットは、学区内の出前出張講座等で活用する。成果等の冊子化及び展示を通しての一般公開は特に重要で今後も務めたい。また、土日の現地ガイドは、好評を博している。

今後の課題と問題点

文化財ボランティア活動先進地視察でも指摘があったが、まず、課題として会員や団員の高齢化があげられる。こちらは予想以上に深刻である。したがって、若い世代の育成と組織への勧誘が急務である。次に情報発信の方法を改良することである。若者の支持を得るには、現在の実体験的活動を主に公共機関の広報を通して周知していることに加え、SNSという同じ組上りの必要性がある。さらに我々おとなが持つ若者に対するステレオタイプの偏見を無くしていく必要がある。一方でジェネレーションギャップについては、活動を通してお互いの考え方を尊重し、さらに我々会員もモチベーションを維持できる活動を新規に開拓する必要がある。そして先進地視察を通して最も痛感したのが、岡山県内に同時代の文化財の実物資料に基づく実体験的活動を実践しているボランティア団体が少ないことである。そのため、まず活動仲間(団体)を探しだし、お互いに交流して情報交換する必要がある。

- 代表者：田嶋正憲 ●所在地：岡山市南区迫川
- TEL：086-362-1801 ●E-MAIL：tajimasa@fc5.so-net.ne.jp
- 設立年：2011年 ●メンバー数：11名